

令和7年度 第2回 舞阪中学校 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月9日（水） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 舞阪中学校 1階 旧パソコン室
- 3 出席委員 片山 幸一、鈴木 孝一、江間 雅尾、佐々木 雄一、片桐 美恵子、
澤井 清香、山下 利恵
- 4 欠席委員 小内 正枝
- 5 オブザーバー 堀内 実（舞阪支所）
- 6 学 校 松井 麻紀子（校長）、松下 宏幸（教頭）、川合 良幸（防災リーダー）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田岡 忍
- 9 議長の選出

議長は令和7年4月21日（月）前回会議（第1回）の経緯より、片山委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）学校の抱える課題と改善策（部活動について）
- （2）地域と連携した防災教育について

11 会議記録

司会の松下教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校の抱える課題と改善策（部活動について）

議長の指示により、松井校長から、休日の部活動の地域展開について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 今後、部活動継続の為に、部活動指導員を増やしていけたらよいと思う。（片桐委員）
- ・ 休日に行く、部活動のガイドラインが明確にならないことには、地域の人材に声かけが難しいと思う。（鈴木委員）
- ・ 地域の指導者だけで、責任やサポートを含め、継続していけるのか。（鈴木委員）
- ・ 休日の部活動について、現状把握が難しく、生徒も保護者も不安だと思う。（片山委員）

（2）地域と連携した防災教育について

防災リーダー川合より、6月25日に実施した、舞中防災の日の取組について、説明があった。委員からは、以下の発言があった。

- ・ 舞中防災のボランティアに参加した時に、1年生の生徒が気持ちのよい挨拶をしてくれて、嬉しかった。（江間委員）
- ・ 地域と生徒が交わる場を設けて、意見交換をできたらよいと思う。（江間委員）
- ・ 子供たちが町内を実際に歩いて、防災施設などを見る学習があったらよいと思う。災害発生時

には、中学生が姿勢をみせることで、他に波及していく。(鈴木委員)

- ・地域住民と一緒にアルファ化米の炊き出し訓練ができてよかった。今後はもっと、地域にある防災グッズを使用していけたらよいと思う。(片山委員)
- ・危険な場所や防災施設をすぐに知ることができる防災マップがあったらよいのではないか。(片桐委員)
- ・地区ごと、目につきやすい場所に、防災マップを作成したいと考えている。(オブザーバー)

その他連絡事項等

片桐委員から、2学期に実施する職場体験について、担当職員と調整しながら進めていくとの報告があった。

田岡CSディレクターから、次回の会議は、令和7年11月28日(金)午後1時30分から1階会議室で開催する旨の説明があった。

第3回議長の選出について、鈴木委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。